



<CAM インドネシア・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2019年10月25日

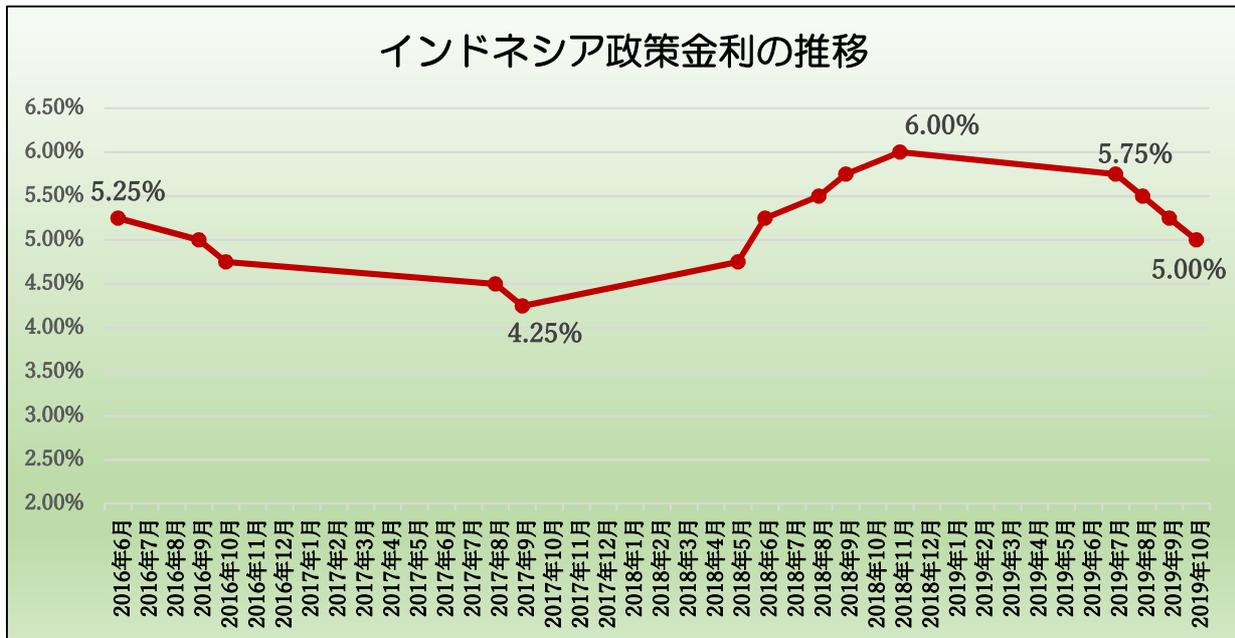
インドネシア政策金利

4か月連続利下げで5.00%

インドネシア中央銀行は24日、月例理事会(金融政策決定会合)を開き、政策金利(7日物リバースレポ金利)を0.25%引き下げて5.00%とすることを決めた。7月から4か月連続の利下げとなった。

中銀は、インフレ率が引き続き適正な管理ができる低水準で推移する見通しであること、世界経済が減速しているなかで、国内経済の成長を後押しする必要があることを理由として挙げている。

中銀総裁は今回の利下げに関し、「世界的な景気後退局面に対する予防的措置であること」を強調している。



出所：インドネシア中央銀行のデータを基にキャピタル アセットマネジメントで作成  
以上